

| | | | | | |
|-------|-------------|--------|-------|-------|-----|
| グループ名 | ユニット名等 | 科 目 名 | 担当教員名 | 対象学年次 | 学 期 |
| 現代社会 | 2単位 国際社会 | 現代国際事情 | 大崎健史 | 1年次 | 秋 |

| | |
|--------------------|--|
| 授業のキーワード | グローバルな問題、リージョナルな問題、日本のこれから |
| 授業の概要・目的 | オバマ政権の誕生、100年に1度と言われる金融危機など、いま国際社会は大きな変化のなかにあります。国際社会の動きや外国と日本の関わりを学びながら、私たちがこの現代社会をどのように認識し、キャリアデザインを行っていったらよいか、ともに考えていきましょう。 |
| 履修のアドバイス・ 前提科目等 | 世界、アジア、日本という視座を意識しながら履修してください。 |

授 業 展 開

| | テーマ | 内 容 | | テーマ | 内 容 |
|---------------------|----------------------------|--|-----------------|-------------|-----------------------------|
| 第1講 | イントロダクション | 現代の国際社会をどう見るか | 第9講 | 日本と朝鮮半島 | 核問題と統一問題を抱える朝鮮半島をどのように見るか |
| 第2講 | 9・11とその後の世界 | 「9・11」で何が変わったのか | 第10講 | 日本と中国 | 経済発展の裏にある内政の不安とはどのようなものか |
| 第3講 | テロ、核、そして北朝鮮 | 北朝鮮はなぜ核の保有を目指したのか | 第11講 | 人間の安全保障について | 深刻化する貧困や感染症の問題をどう考えるか |
| 第4講 | イラク戦争とアメリカ | イラクの現状はどのようなものか | 第12講 | 日本とアジア | 東アジア共同体は実現するか |
| 第5講 | アメリカとは何か(1)グローバリゼーションについて | 米国とはどのような国なのか | 第13講 | 中東和平について | パレスチナ情勢はなぜ安定しないのか |
| 第6講 | アメリカとは何か(2)サブプライムローン問題について | アメリカ発の金融危機とはどのようなものなのか | 第14講 | まとめー日本のこれから | 世界の平和に日本はどのように貢献するか |
| 第7講 | アメリカとは何か(3)オバマ新政権が示す希望と課題 | オバマ新政権の誕生でアメリカと国際社会はどう変化するか | 第15講 | 定期試験 | |
| 第8講 | 日本とアメリカ | 日本とアメリカはどのような協力関係にあるか | 評 価 方 法 | | 定期試験(60%)、レポート(30%)、出席(10%) |
| 備 考 (関連する資格・試験等) | | 就職試験対策も意識した講義にします。また、国際社会の動向によって講義内容が変わる場合があります。 | | | |
| 使用する教科書(必ず購入してください) | | | 参 考 文 献 | | |
| 毎回レジュメを配布します。 | | | テーマごとに紹介していきます。 | | |